

I 調査の概要

1 調査の目的

本市では、環境保全意識の啓発活動の一環として、平成5（1993）年度から当事業を実施しています。身近な自然、生き物の調査・観察を通して自然に親しみ、自然を大切にする心を育むとともに、環境全般に対する関心を高めていただくことを目的としています。

また、この調査は足利市の自然の状況を理解するためにも重要な調査です。レポーターの皆さんのが調査結果をまとめると、足利市の自然の「いま」をうかがい知ることができます。皆さんから数多くの情報が寄せられ、足利の自然の豊かさを感じる一方で、自然が失われていくのに伴って棲み処を失い、なかなか市内では見られなくなってしまった生き物がいたり、地球温暖化の影響でかつては市内には生息していなかった生き物が増えたりと、様々な環境問題の影響が本市の自然・生態系にも及んでいる状況も読み取れます。本市では、こうした調査結果から得られた情報を環境行政に役立てています。

郷土足利の豊かな自然を守り継いでいくためには、一人ひとりが自然を守るために何ができるのか考え、行動につなげていくことが大切です。この調査をきっかけに、一人でも多くの方が地域の自然に親しみを持ち、大切に守っていただけますと幸いです。



2 レポーター数

今回の調査では、125名のレポーターの方に参加していただきました。このうち93名から調査票が提出され、概ね1～4メッシュ、多い方では10メッシュ以上の調査結果をご報告いただきました。

《レポーター数の推移》(単位：人) 合計(延べ) 6,942人

平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度
216	237	179	270	187
平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度
147	180	207	278	292
平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
305	294	378	290	244
平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
167	329	355	301	256
平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
269	251	243	243	132
平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
143	164	135	125	125

3 調査の方法

①調査対象種（32種類）

「鳥」「植物」「昆虫」「水辺の生物」の4項目各8種、計32種の身近な生き物を調査対象種とし、レポーターの方々に自由に調査していただきました。調査結果の詳細は4～35ページの『生き物分布図』に記載のとおりです。

《調査対象種 32種》

鳥	アオバズク・シジュウカラ・カワセミ・オオヨシキリ コサギ・ヒバリ・ツバメ・オナガ
植物	外来タンポポ・在来タンポポ・シロバナタンポポ ネジバナ(モジズリ)・ヤマユリ・ヨシ(アシ) オモダカとアギナシ・ガマズミ
昆虫	アゲハ・ハグロトンボ・アキアカネ・アブラゼミ・ヒグラシ オオカマキリ・エンマコオロギ・ナナホシテントウ
水辺 の 生物	どじょう・アメリカザリガニ・サワガニ・アメンボ アズマヒキガエル・ウシガエル(食用ガエル) トウキョウダルマガエル・ニホンアマガエル(アマガエル)

【生き物分布図の見方】

生き物分布図は、レポーターの方々から提出された調査票に基づき、その結果をメッシュごとに次のように表示しました。

- ・生き物が見つかったメッシュ（確認数）  印で表示
 - ・生き物が見つからなかったメッシュ  印で表示
- } (報告数)

※『生き物分布図』は各メッシュ内で確認できたか否かを示すもので、生息（生育）数が多いか、少ないかを表すものではありません。

②調査メッシュ

市内を1km四方ごとに区切った全212メッシュを調査していただきます。今年度報告のなかったメッシュにも生き物たちが生息する可能性がありますので、今後の調査が期待されます。

③調査の期間

主に令和4年4月～10月までの7ヶ月間、日常生活や外出時などに調査をしていただきました。

（※この報告書には、昨年度の調査結果報告書に掲載されなかった令和3年11月～令和4年3月の調査結果も掲載されています。）

④調査対象種以外の報告

【探そう！気になるいきものたち 調査結果】

なかなか出会えないレアな生き物、市内での分布状況に注目したい生き物、特定外来生物等に指定され積極的に情報提供をお願いしたい生き物など、「気になる」生き物を集めたコーナー『探そう！気になるいきものたち』の調査も行っていただきました。こちらの調査結果は36～40ページに記載しております。

【新・珍発見報告】

調査対象種・気になるいきものたち以外の生き物を見つけた場合、『新・珍発見』として報告して頂きました。皆さんから寄せられた報告は、41～51ページの『新・珍発見報告一覧』に掲載しております。

（※ペットとして飼育されている生き物や鉢植えになっている植物など、野生でないものは調査対象外です。）